



PRESS RELEASE (2010/09/03)

岩井俊雄講演会「メディア・アートの発想源」を開催

概要

メディア・アートの第一人者であり、芸術と工学的な知識を融合した作品で世界的に活躍している岩井俊雄氏を九州大学大学院芸術工学研究院に招き、豊かな表現のアイディアの源、その組み立て方・アウトプットの方法を学びます。

これは、芸術工学研究院の勧進企画（年1回、教員と学生双方で企画を出し合い、学生の教養向上に努める独自の企画）として開催するものです。

メディアアーティスト・岩井俊雄氏の多彩かつ独自の表現方法は、優れた発想を具現化するプロセス内で生まれています。普遍的な価値に結びつく発想を軸とし、仕組みそのものを構築する岩井俊雄氏。そのアウトプットの多様さこそがメディア・アートであることを、彼の足跡が語っています。

■内容

岩井俊雄氏の講演会、およびトークセッション等を行います。
メディア・アート関係の研究室学生たちが主体的に講演会開催に携わります。

- ・日時 平成22年9月10日（金）18：30～21：00
- ・場所 多次元デザイン棟ホール
（大橋キャンパス：福岡市南区塩原4-9-1）
- ・参加費用 無料（一般参加可） 先着150名

<http://www.design.kyushu-u.ac.jp/~tomotari/iwaitoshio.html>



■効果と今後の展開

本企画は、自立したアーティストとして岩井俊雄氏が歩んできた道のりを体感し、学生の創作意欲を向上させる効果が期待されます。

岩井俊雄氏のメッセージは、「閉塞感のある現代社会をブレイクスルーするのは、各自の主体を取り戻し、アイディアを具現する勇気を培うこと」です。芸術工学研究院として、就職難を前にした学生たちが、自らの可能性を信じ、新しい研究や人生設計に向き合えるよう今後もこのような講演会を通し支援していきます。

■講師紹介

—岩井俊雄 氏—

1962年愛知県生まれ。筑波大学大学院芸術研究科修了。

1985年に第17回現代日本美術展金賞を最年少で受賞、1997年には坂本龍一とのパフォーマンスでアルスエレクトロニカ・フェスティバルのグランプリを受賞。

テレビ番組「ウゴウゴルーガ」、三鷹の森ジブリ美術館の映像展示「トトロびよんびよん」、ニンテンドーDS「エレクトロプランクトン」、ヤマハと共同開発した音と光を奏でる楽器「TENORI-ON」を手がけるなど、アートを超えた広い分野で活動をしている。

著書に、「いわいさんちへようこそ!」（紀伊國屋書店）、「光のえんぴつ、時間のねんど」（美術出版社）、「アイデアはどこからやってくる?」（河出書房新社）ほか。

【お問い合わせ】

大学院芸術工学研究院助教 知足 美加子

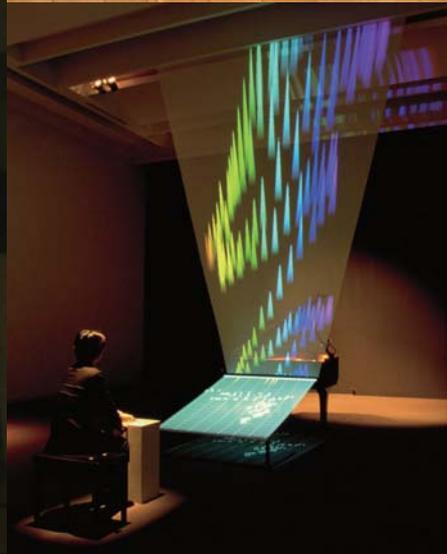
電話：092-553-4465

FAX：092-553-4465

Mail：tomotari@design.kyushu-u.ac.jp

九州大学は
2011年に
100周年を
迎えます





The Lecture of Toshio Iwai

メディアアートの発想源 — 岩井俊雄を招いて

2010年9月10日(金) 18:30 ~ 21:00
九州大学大学院 芸術工学研究院 多次元実験棟ホール
参加費無料 (一般参加可) 先着 150名

メディアアートの発想源ー岩井俊雄を招いて

岩井俊雄のメディアアートはどこから生まれてくるのでしょうか。

彼の「気づき」の向こう側にある、生活や人との関わりの蓄積。

それをこれまでにない方法で具現化していく勇氣。

アイデアを現実化するという事は、

自己決定できる人間の主体を取り戻せるということ。

「生きている自分」に繋がることを、彼の表現は語ってくれます。

岩井俊雄の大学での講演は希少です。ぜひご参加ください。



岩井俊雄 メディアアーティスト

1962年愛知県生まれ。筑波大学大学院芸術研究科総合造形修了。

大学在学中に実験アニメーション制作を始め、その後コンピュータを使ったインタラクティブな作品へと移行、1985年に第17回現代日本美術展金賞を最年少で受賞、1997年には坂本龍一とのパフォーマンスでアルスエレクトロニカ・フェスティバルのグランプリを受賞。テレビ番組「ウゴウゴルーガ」、三鷹の森ジブリ美術館の映像展示「トロピよんぴよん」、ニンテンドーDS「エレクトロプランクトン」、ヤマハと共同開発した音と光を奏でる楽器「TENORI-ON」を手がけるなど、アートを越えた広い分野で活動をしている。

特に近年は、小学校での図工とメディアをつなぐ特別授業や絵本「100かいだてのいえ」を執筆するなど、子どもや親子に向けての発信を精力的におこなっている。著書に「いわいさんちへようこそ!」(紀伊國屋書店)、「光のえんぴつ、時間のねんど」(美術出版社)、「アイデアはどこからやってくる?」(河出書房新社)ほか。



JR博多駅から バス利用 所要時間 25分程度

博多駅郵便局前 B $\xrightarrow[\text{20分}]{\text{西鉄バス}}$ 塩原4丁目

$\xrightarrow[\text{5分}]{\text{徒歩}}$ 大橋キャンパス

天神から 西鉄利用 所要時間 15分程度

西鉄福岡(天神)駅 $\xrightarrow[\text{8分}]{\text{西鉄天神大牟田線}}$ 大橋駅

$\xrightarrow[\text{5分}]{\text{徒歩}}$ 大橋キャンパス

申し込み・問い合わせ

知足 美加子 / 九州大学大学院芸術工学研究院

tel/fax : 092-553-4465

mail : tomotari@design.kyushu-u.ac.jp

http://www.design.kyushu-u.ac.jp/~tomotari/iwaitoshio.html

協力 : 芸術工学研究院勸進企画 コンテンツ・クリエイティブデザイン部門